



年間イベント

- 4月 前期レポート開始
始業式・入学式
- 5月 新入生歓迎遠足
新入生宿泊オリエンテーション
- 6月 大分校・佐伯校合同運動会
農業体験
- 7月 ボランティア活動
三者面談
- 8月 前期スクーリング1回目
前期試験1回目
- 9月 前期スクーリング2回目
前期試験2回目
- 10月 修学旅行
後期レポート開始
- 11月 秋の遠足
農業体験
- 12月 クリスマスパティー
- 1月 後期スクーリング1回目
後期試験1回目
- 2月 後期スクーリング2回目
後期試験2回目
- 3月 卒業式・修了式
お別れBBQ



大分校





〒870-0026 大分市金池町2丁目14-23 谷口ビル2F TEL 097-576-9091 FAX 097-576-9092

佐伯校





〒876-0832 佐伯市船頭町2番地29号(大日保育園跡) TEL 0972-28-6700

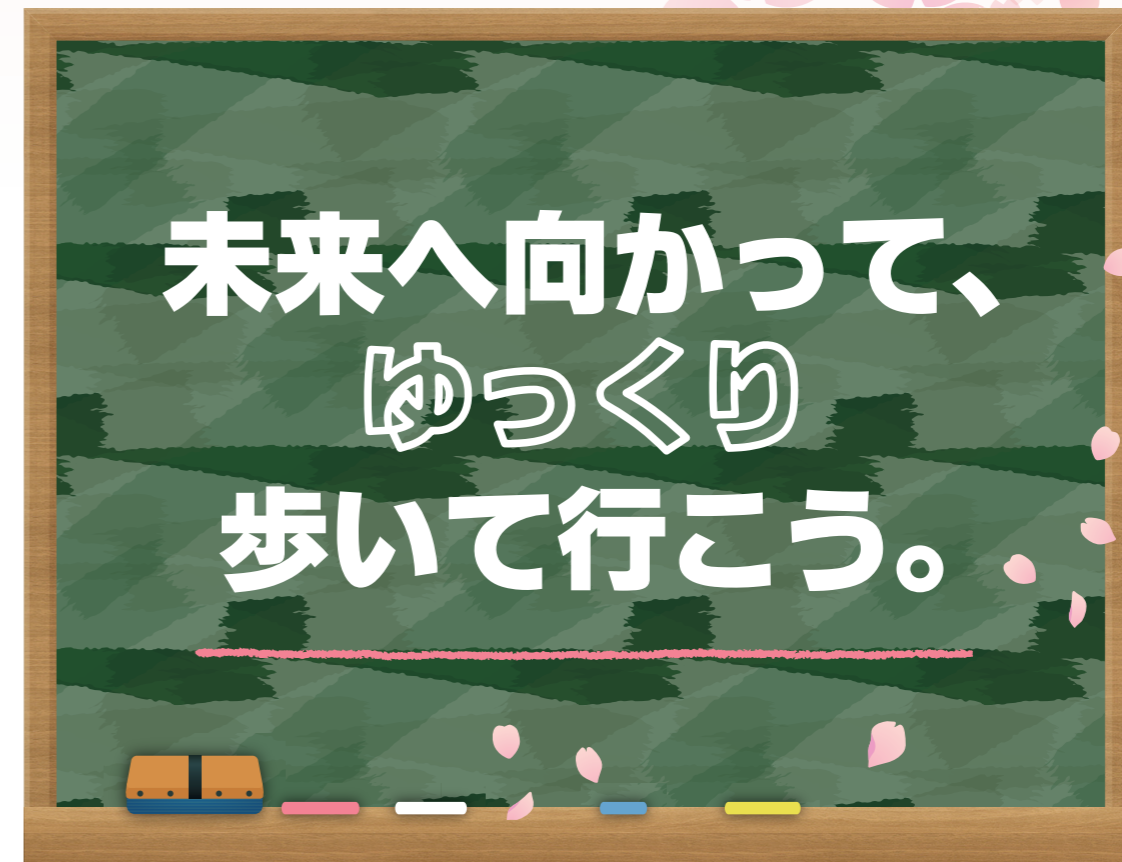
E-mail info@oita-mirai.com

HP <https://oita-miraigakuen.jp>



(運営: 合同会社みらい学園)

Towards the future, slowly Let's walk.



Mirai campus

未来学園

MIRAI GAKUEN

通信制高校サポート校
進路支援型 放課後等デイサービス
フリースクール



ご挨拶



代表
松川 大介

精神保健福祉士
ひきこもり支援相談士

昭和57年生まれ
通信制高校サポート校
放課後等デイサービス
児童自立支援施設等で勤務し、
児童生徒の教育・福祉に関わる。

パンフレットをご覧ください、ありがとうございます。

未来学園は平成最後の2019年4月に開校しました。
提携する学校法人河原学園 未来高等学校(通信制課程 普通科)の高校卒業資格を取得するためのサポート校として、大分校・佐伯校合わせて130名以上の生徒が在籍しています。

通信制高校のメリットを活かし、それぞれのペースで学習を行い、様々な体験型の活動を通して社会と繋がり、卒業後に必要なコミュニケーション能力・人間力を養っていきます。

2020年からは中高生を対象とした放課後等デイサービスを併設し、発達障害や身体症状を伴う障害から不登校やひきこもりに繋がる二次障害を防ぐため、福祉と教育を掛け合わせた支援も行っています。

2021年には、佐伯校も開校しました。

誰一人として諦めさせない。

生まれた環境や境遇で高校卒業を諦めることなく、安心して通える居場所となるよう、生徒のどんな小さな悩みに寄り添い、変化も見逃さない“虫の目”と、これからの成長を大所高所から見守る“鳥の目”で、スタッフ一同支援して参ります。



通信制高校サポート校(提携校:学校法人河原学園 未来高等学校)

高等学校卒業条件

- 1 通算で3年以上の在籍期間があること
(前在籍学校の在籍期間を含む)
- 2 必修の教科・科目をすべて履修し、
74単位以上 修得すること
- 3 特別活動に3年間で30単位時間以上
参加すること

転校は随時
受付中!

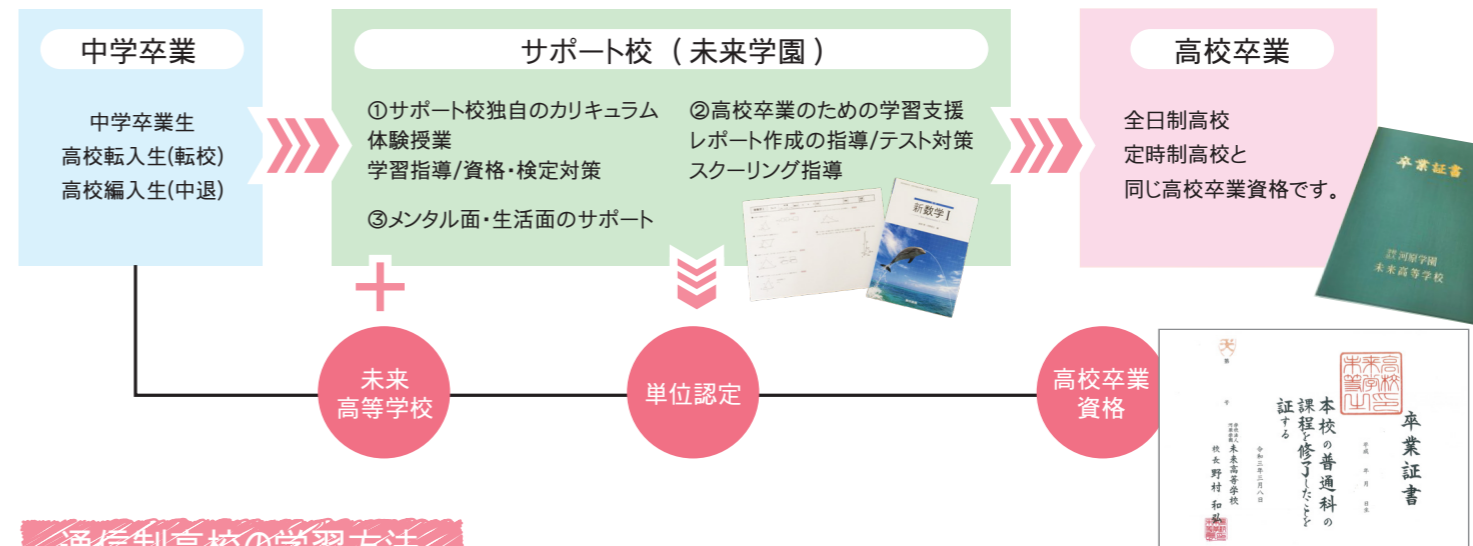
転入学

転校しても
3年間で卒業
可能です!

今、高校生の方へ

人間関係や学力不振で悩み、進路変更を考えている仲間はたくさんいます。無理をして今の環境で続けるよりも、新しい環境でやり直せます。いつでも転校は可能です。休学届や退学手続きをする前に、一度ご相談ください。在籍している高校での取得済みの単位や、出席日数は引き継ぐことができるので、同級生と同じ時期に卒業することも可能です。

卒業までの流れ



通信制高校の学習方法

レポートは月曜日から金曜日まで通える時に大分校・佐伯校に登校し、年間約70枚のレポートを提出期限に間に合うように先生たちと取り組みます。年間約20日のスクーリング(対面授業)と試験期間は必ず登校が必要です。



新入学 (4月入学)

中学生の方へ
教室に入りたくても、入れない。未来学園では、様々な事情で学校に行けなかった生徒を受け入れています。入学試験もありません。学力に不安があっても、しっかりと先生が寄り添って3年間で卒業できるようにサポートします。

編入学 (4月入学)

もう一度、高校卒業を目指したい方へ
高校を途中退学した方でも、残りの在籍期間と、単位を修得すれば卒業することができます。高校卒業を諦めないで下さい。



進路支援型 放課後等デイサービス

放課後等デイサービスは、2012年に施行された改正児童福祉法によって始まった就学児の児童生徒向けの福祉サービスです。

自閉症スペクトラム障害など病院からの診断書があれば、お住まいの自治体へ受給者証を申請し利用することが出来ます。

午前中は通信制高校の高校生として高校卒業に必要な学習支援を行い、放課後に少人数での療育活動を行います。

一人ひとりの個別支援計画書を作成し、生きづらさや困りを様々な社会資源と連携し、共生社会の実現に向けて支援して参ります。


サービス提供時間 (13:00~16:00)

定員 10名/日

できないこと
偏りがある特性



発達障がい
不登校など




人よりも秀でてる特性
自信が持てるスキル・能力

自分から学びたいと思う何かを
見つけ出し、伸ばすこと

ご利用の負担額


		月額上限額	
※世帯所得の額は自治体で異なり、仮に890万円とし、1日あたりの請求は、1,000円とします。			
非課税世帯(生活保護や低所得の場合)	0円	週5回利用しても保護者負担は0円	
世帯所得 年収約890万円※まで	4,600円	週5日利用した場合、保護者に請求される金額は4,600円 月4回利用した場合、保護者に請求される金額は4,000円	
世帯所得 年収約890万円※以上	37,200円	週1回(月5回) 利用した場合、保護者に請求される金額5,000円 週5回利用した場合、保護者に請求される金額は、37,200円	

通信制高校サポート校の併設




放課後等
デイサービスに
通いながら、
高校卒業のサポートが
受けられます。

個別支援計画の作成



一人ひとりの目標に合わせた個別支援計画を作成します。定期的なモリタリングも行い困りごとの解消を目指します。

対人関係トレーニング



ゲームや
グループワークを通じて、
他者との関わり方を
身につけます。



フリースクール

中学生を受け入れており、未来学園に登校することで在籍する中学校の出席扱いとされるよう学校側と連携していきます。

平成28年12月に公布された「義務教育の段階における普通教育に相当する教育の機会の確保等に関する法律」(教育機会確保法)に基づき、学校復帰を目的とせず、自宅以外の場所で家族以外の人と繋がっていただける環境を提供することで社会的自立を目指します。

そのまま提携する通信制高校の生徒として高校卒業まで一貫して支援を行えるので、高校進学への不安や焦り、心の負担を少しでも安心に変えられるよう支援します。



未来学園 佐伯校

2021年4月、佐伯藩城下町の町並みが残る佐伯市船頭町に、多くの佐伯市の方々のご協力を頂き4名で開校しました。

これまで県南地域には、一度学校に通えなくなった生徒の学び直せる居場所がほとんどありませんでした。

3年目の今年は、生徒も35人に増え、大分校と合同で運動会や遠足も行いました。

地元の船頭町市にも参加し、今後も佐伯ならではの活動も充実させていきたいと思ひます。




1日の流れ

登下校時間は自由です。

通信制高校サポート校

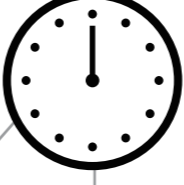
フリースクール

9時~登校




午前中は
レポート学習

12時~昼食



13時~
体育館で
スポーツをしたり、
様々な特別活動も
行います。

13時~16時
放課後等デイサービス
学習支援と療育支援
(SST等)



15時 下校

在校生の声

比永 鑑一くん

地元の高校に入学したけど通えなくなってしまい編入しました。年下の友達ばかりだけど、みんな仲良くしてくれて、未来を卒業した仲間と今でも一緒にYouTubeを撮ってます！

本崎 愛深さん

中学の頃はずっと別室登校だったけど、今は週4回通ってます。将来の夢である漫画家になるために、アルバイトしながら勉強と両立して頑張りたいです。

久壽米木 瑠衣さん

自分のペースで通えるの事が出来て、楽しい先生たちも多く、小3から始めたバトントワニングの練習や全国大会を目指しながら学校生活を過ごしています。

支援制度

国と県の支援制度がございます。予約制の個別相談会でご説明します。

高等学校等 就学支援金制度	家庭の状況にかかわらず、全ての意志ある高校生が安心して勉学に打ち込める社会を作るため、生徒の授業料に充てる高等学校等就学支援金が支給されます。返済不要です(入学後、所定の手続きが必要です)。具体的な内容は募集要項をご参照ください。
高等学校等 学び直し支援制度	高等学校を中途退学した方が再び高等学校等で学び直す場合に、法律上の就学支援金支給期間36月(定時制・通信制は48月)を過ぎた後も卒業までの間(ただし、最長24月)は継続して授業料の一部の支援を国が行ってくれるという制度です。
奨学のための 給付金制度	授業料以外の教育費負担を軽減するため、平成26年4月以降に私立高等学校等に入学された方で、「道府県民税所得割」及び「市町村民税所得割」が非課税世帯であることなど支給要件を満たす方に「奨学のための給付金」を支給します。



生活

起立性調節障害や過敏性腸症候群など身体症状を伴う障害で、朝起きることが難しい生徒や毎日通うことが不安でも大丈夫。登校日数や登校時間は自由で、厳しい校則も制服もありません。頑張っ

POINT① 先生たちは不登校支援の専門家です。スタッフは、中高の教員免許、社会福祉士、精神保健福祉士、保育士、児童発達支援管理責任者などの有資格者です。長年、不登校やひきこもりの支援をしてきた経験のある先生たちです。教育と福祉の両面でサポートしますので、安心して通ってください。

POINT② 大分駅から徒歩7分・佐伯バスターミナルから徒歩3分 大分校・佐伯校とも交通の便が良い場所になり、JRや大分バスの定期券申請もできます。

POINT③ 夏休みや春休みも登校可能！ 長期休みになると、生活リズムが崩れたりします。夏休みや春休みも登校可能日として教室を開放し、生徒がいつでも居場所として通える環境を提供します。

学習

学校のように時間割やチャイムは無く、一人ひとりのペースに合わせた学習支援を行います。レポートが終われば、漢検や英検、簿記検定やパソコンの検定にチャレンジできます。勉強が出来ても良い。出来なくても良い。点数や数値だけで、その子の価値を決めません。そんな教育を目指しています。

生徒を 第一に

3つの サポート



進路

生徒の希望する進路をしっかりサポート。将来の夢が無くても大丈夫！ 焦ることなく、ゆっくりと進路と一緒に探し、卒業後に自立できる大人になれるよう一緒に未来を創っていきましょう。

POINT① 多く社会資源と連携 進学を希望する生徒には、2年次から進路面談や三者面談を行います。進学ガイダンスやオープンキャンパスにも引率し、不安を一緒に解消します。就職希望の生徒には、インターンシップや高卒求人票から探していきます。

POINT② 沢山の指定校推薦もあります。 ・学習院大学・美作大学・大阪芸術大学・広島国際大学 ・名古屋産業大学・東京工芸大学・九州保健福祉大学 ・日本文理大学・姫路大学・中央学院大学・日本福祉大学・東亜大学 ・京都文教大学・横浜芸術大学・広島工業大学・東京福祉大学 他 (指定校推薦には校内選考や出願基準があります)

POINT③ これまでの進学実績 進学先 ・長崎県立大学・京都橘大学・桜美林大学・文教大学 ・北海道情報大学・名古屋文理大学・別府大学・九州産業大学 ・大分農業大学校・大分県立芸術文化短期大学 ・別府大学短期大学部・明日香美容文化専門学校 ・明星国際ビューティーカレッジ・藤華医療事務専門学校 ・大原簿記公務員専門学校・大原医療介護福祉専門学校 ・名古屋ECO動物海洋専門学校・HAL東京 ・福岡ダンス&ミュージック専門学校・九州デザイナー学院 ・福岡調理師専門学校・九州ビジュアルアーツ専門学校

